

第十七回 青翔会

平成三十年

十月十六日 火

午後一時開演
(正午開場)

全席指定

舞囃子【宝生流】田 村

舞囃子【喜多流】野 守

能【金春流】花 月

シテ 田崎 甫
笛 小野寺竜一
小鼓 曽和伊喜夫
大鼓 柿原 孝則

シテ 友枝雄太郎
笛 熊本俊太郎
小鼓 曽和伊喜夫
大鼓 佃 良太郎

シテ／花月
ワキ／旅僧 矢野 昌平
アイ／門前の者 上杉 啓太
笛 高村 裕
小鼓 岡本はる奈

地謡 川瀬 隆士
東川 尚史
辰巳満次郎
今井 泰行
高橋 亘

地謡 大島 輝久
佐々木多門
佐藤 寛泰
狩野 祐一

地謡 安達 裕香
林 美佐
大澤久美子
村岡 深津
聖美 洋子
由実

舞囃子【觀世流】胡 蝶

狂 言【和泉流】蝸 牛

シテ／山伏
アド／主
アド／太郎冠者
後見
河野 佑紀
能村 晶人
野村万之丞
野村 万藏

シテ
笛 小鼓
大鼓 柿原 孝則
太鼓 姥浦 理紗
清水 和音
熊本俊太郎
角 幸二郎
木月 章行
井上 裕之真
山階彌右衛門
井上 裕久

シテ
笛 小鼓
大鼓 柿原 孝則
太鼓 姥浦 理紗
清水 和音
熊本俊太郎
角 幸二郎
木月 章行
井上 裕之真
山階彌右衛門
井上 裕久

地謡

井上 裕之真
木月 章行
角 幸二郎
木月 章行
井上 裕久

角 幸二郎
木月 章行
井上 裕久

後見

角 幸二郎
木月 章行
井上 裕之真
山階彌右衛門
井上 裕久

入場料金（全席指定）

正面／1,500円 脇正面／1,000円 中正面／700円

学生：脇正面／700円 中正面／500円

発売日

電話・インターネット予約開始／9月9日(日) 午前10時より

窓口発売開始／9月10日(月) 〈チケット売場 午前10時～午後6時〉



ユネスコ無形文化遺産

UNESCO
Intangible Cultural Heritage

主催：独立行政法人日本芸術文化振興会



国立能楽堂

第十七回

青翔会

平成三十年

十月十六日火

(正午開場、午後四時終演予定)

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の日々の研鑽の成果を発表する公演です。次代を担う若手能楽師たちの舞台を、是非ご覧ください。

舞囃子 田 村

たむら

出来た胡蝶は喜び、軽やかに「中ノ舞」
を舞います。

舞囃子 野 守

のもり

出羽・羽黒山の山伏は、大和へ訪れ、春日野を守る老人と出会います。その老人の正体は、古くから塚に住む鬼神でした。

壯大なスケールで描く世阿弥作の能。

狂言 蝶 牛

かぎゅう

主人の祖父の長寿を願い、縁起物の蝶牛を取ることを命じられた太郎冠者は、なぜか勘違いをして山伏を連れ帰ってしまいます。主人はカンカンに怒りますが、いつしか山伏の謡う、かたつむりの囃子物に巻き込まれてしまい：

能花 月

かげつ

古の征夷大將軍・坂上田村丸(田村麻呂)の清水寺創始縁起と武勇を描いた作品。田村丸が勅命により鈴鹿山へ鬼神退治へと赴く道行、鬼神との対決、千手觀音の靈験による勝利と、晴れがましい場面をダイナミックに演じます。「カケリ」という勘事では、囃子、演者の型にテンポの緩急がつけられ、戦いによって昂った精神状態を表現しています。

かつて殿上人が詩歌管弦の宴を催したという京の一条大宮。今を盛りと咲く梅花のもとに、一人の女が現れます。女は胡蝶の精でした。

「梅花に縁なき胡蝶」という中世後期に流行した漢詩の世界をモチーフにした曲で、仮の力により、梅と戯れることが

幼い我が子と生き別れて出家した男は、訪れた清水寺の門前で、舞いに興じる少年、花月と出会います。花月が、清水寺草創の縁起を舞う「曲舞」を舞ううち、男は、花月が成長した我が子だと気づきます。

花月は、父との再会を喜び「羯鼓」を舞います。さらに幼いころ天狗にさらわれ、諸国を巡った様子を山尽くしの謡で語ります。

中世の芸能をちりばめた、芸尽くしの一曲です。

入場料金
(全席指定)正面／1,500円 脇正面／1,000円 中正面／700円
学生：脇正面／700円 中正面／500円

※障がいの方は2割引きです。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始／9月9日(日)午前10時より
窓口発売開始／9月10日(月)午前10時より

<チケット発売 午前10時～午後6時>※窓口販売用に別枠での取り置きはございません。

電話

0570-07-9900 03-3230-3000 [一部IP電話等]

インターネット

パソコン http://ticket.ntj.jac.go.jp/
スマートフォン http://ticket.ntj.jac.go.jp/m

※詳細は、上記ホームページをご覧ください。

●プレイガイド＝チケットぴあ 0570-02-9999 http://pia.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/